

維持管理の組織体制（資金確保事例）について

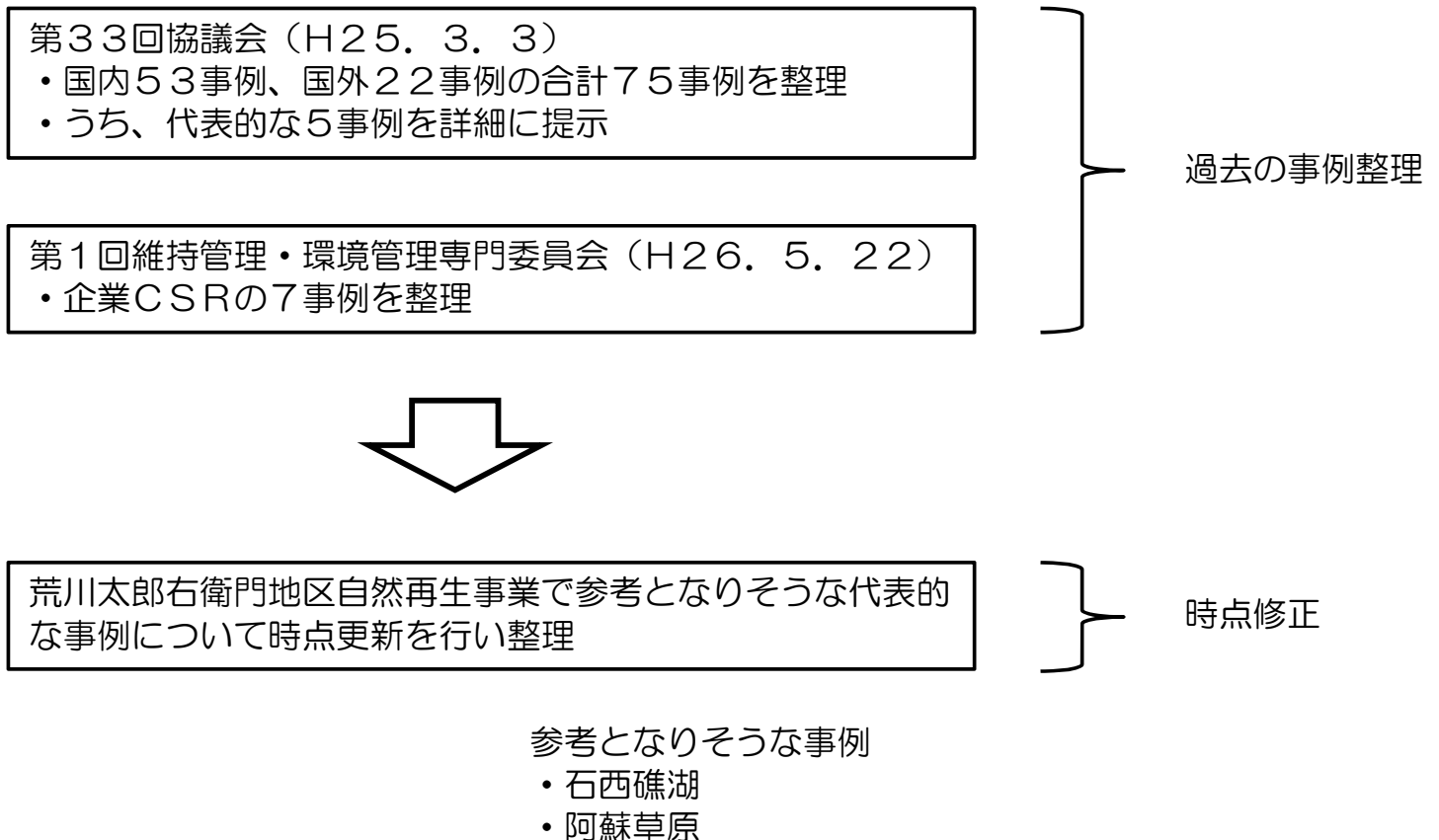
1. 過去の整理事例（第33回協議会報告、H25. 3. 3）

【過去の整理事例】

- 第33回の協議会では、国内の53事例、国外の22事例の情報を収集し、その中から国内の代表的な5事例の詳細と、国内19事例の概要を整理して資料として提示しています。
- 第1回維持管理・環境管理専門委員会（H26. 5. 22）では、企業CSRの観点から、7事例について整理して、資料として提示しています。

【今回の事例整理】

- 今回は、過去に整理した事例について、荒川太郎右衛門地区自然再生事業で参考となりそうな事例の時点更新を行い、整理しました。



1. 過去の整理事例の一覧（第33回協議会報告、H25. 3. 3）

○第33回の協議会では、国内の53事例、国外の22事例の情報を収集し、その中から国内の代表的な5事例の詳細と、国内19事例の概要を整理して資料として提示しています。

【詳細事例報告】

番号	名称	特徴	H27.9確認状況
A-1	石西礁湖自然再生	石西礁湖サンゴ礁で基金設立を検討	石西礁湖サンゴ礁で基金設立して活動
A-2	阿蘇草原再生	行政が支援して基金設立	継続して活動
A-3	久保川イーハトーブ自然再生	大学研究者とお寺が連携	HPは2009年3月に開設し2010年5月以降以降更新なしのため情報不足
A-4	カラカネイトトンボを守る会	高校生の活動からはじまる	活動を継続
A-5	釧路湿原	それぞれの管理者（行政・組合）が活動	活動を継続（2015.9全体構想書の更新、2015.5新たな実施計画書の作成）

【事例概要報告（国内）】

番号	名称	特徴	
B-1	グランドワーク（三島）	地域づくり	
B-2	重信川自然再生		
B-3	朝倉川環境改善		
B-4	神於山保全活動	企業CSR（シャープ）	
B-5	くぬぎ山地区自然再生		
B-6	おおたかの森トラスト		
B-7	トキの野生復帰		
B-8	コウノトリの野生復帰		
B-9	霧多布湿原保全		
B-10	サロベツ自然再生		

1. 過去の整理事例の一覧（第33回協議会報告、H25. 3. 3）

【事例概要報告(国外)】

番号	名称	特徴	
B-11	デラウエア河口域自然の保全活動		
B-12	EU水枠組み指令		
B-13	ピスタカ地域河口の自然保護		
B-14	ロンスデール湿地環境再生		
B-15	ケント・メドウェイ生物多様保全		
B-16	ロンドン湿地センター		
B-17	イッハム・プロジェクト		
B-18	Wetland Care Australia		
B-19	カナダ 農地・都市景観地域における小規模湿地再生		

【事例表整理(国内)】

番号	名称	特徴	
C-1	巴川他34件		

【事例表整理(国外)】

番号	名称	特徴	
C-2	デラウエア他22件		

※本資料は、HPで公開されている資料の他、日本水フォーラムのパートナーシップ型自然再生事例検討業務報告書の内容を抜粋してとりまとめています。

1. 過去の整理事例の一覧（第1回維持管理・環境管理専門委員会H26.5.14）

【CSR事例】

番号	名称	特徴(過去整理)	H27.9確認状況
1	ハローウッズの森(ツインリンクもてぎ)	自然体験を通じた「想像力」「創造力」の養成がバイクやクルマなどを対象としたHondaの企業活動の推進につながる。 オートキャンプ場の料金収入あり。環境調査のハローウッズが実施、委託は不明。	継続して活動
2	シャープの森	大阪府岸和田市の神於山シャープの森づくりが有名ですが、最近では札幌市と提携し、工場の社員と家族が植樹し、その後の維持管理を会社員が実施し。	ラムサール条約湿地の保全活動に釧路湿原が追加
3	サンデンフォレスト	近自然工法を採用することで①造成工事費5億円削減、②廃棄物処理費1億2千1百万円削減の効果があつたとされています。 非特定営利法人「あかぎくらぶ」が設立され、地域と一緒に赤城山全体の保全活動が実施されています。	サンデンフォレスト歴史室開設など継続した活動
4	サントリー 天然水の森 赤城	サントリーでは、「南アルプスの天然水」や、「天然水100%仕込みのビール」など、直接的に製品のイメージアップが図られている。 榛名工場では、赤城社員森林整備体験を実施しており、新入社員も含めた社員が参加することで、社員の環境意識の醸成を図っている。 榛名工場に電話で問い合わせたところ、広大なエリアの管理の主体は、グループの中に専門の部署が設置されており、間伐や下草刈りを実施しているとのこと。森林管理活動が事業活動と同じとなっている。	社員森林体験プロジェクト等を継続して実施。
5	荒川下流自然管理アダプト制度 千住桜木自然地	参加各企業は、「社会貢献」を目的として取り組んでいる。 ルミネ北千住店が参加し、屋上で生育させた荒川産のカワラナデシコを移植する場として利用している。	荒川水辺サポーターの活動を継続
6	葛飾区 堀切菖蒲園	葛飾区公園管理所が管理。	継続して活動
7	銀行等の取り組み	例) 三菱UFJ銀行では、「経営ビジョン」の中でCSRの活動を定めて、世界と中長期的な時間軸の中で、「顧客」「社会」「職場」という3つのベクトルを示した、経営とCSRをつなぐ枠組みとして捉えられています。 グループ毎にレポートしてとりまとめて公表することで、企業イメージアップを図っています。	継続して活動